

# 小石川高校ラグビー部

# 後援会会報 Vol.1

発行責任者 後援会理事長 斎藤守弘 平成14年12月発行

公式ホームページ <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/8115/>

## 目次

○会報発行にあたって……………1	・練習スケジュール……………7
○平成14年度総会のご報告	○会員の交流
・総会の模様……………2	・「小山さんのご苦労さん会」と「川口さんを励ます会」
林敏之氏（元日本代表主将）……………2	山中達夫（昭和40年卒）……………7
綱澤弘達氏（慶大ジュニアチーム監督）……………3	・昭和31年～35年卒
○ご挨拶	小山知泰前会長の慰労と、故坪井さんの追悼の集いを開催
・後援会会長	藤井茂博（昭和32年卒）……………8
川口明（昭和42年卒）……………3	○訃報
・後援会理事長	・故坪井孝頼氏（昭和31年卒）追悼
斎藤守弘（昭和52年卒）……………4	斎藤守弘（昭和52年卒）……………9
○平成14年度全国大会都予選	・故中川章夫氏（昭和43年卒）追悼
・結果……………4	川口明（昭和42年卒）……………9
・観戦記	○お知らせ
川崎智康（平成14年卒）……………4	・HP紹介……………10
○小石川高校ラグビー部より	・平成14年度会費納入のお願い……………10
・顧問ご挨拶	・住所不明者……………10
高梨昭（体育科教諭）……………5	・編集後記……………11
・新主将抱負	
糸哲雄（2年）……………5	
・現役部員名簿……………6	

### ○会報発行にあたって

新しい理事会の活動のひとつとして、小石川高校ラグビー部後援会の会報を発行することとしました。小石川高校ラグビー部を支援するという後援会の活動目的を推進していくために、後援会員の皆様に、後援会及びラグビー部の状況をお知らせすることを目的としています。春と秋の年2回程度の発行で、

掲載内容としては以下のようなものを予定していますが、皆様からのご意見・ご協力によりさらに充実したものにしていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。（ご意見・ご要望等の連絡先については編集後記を参照ください。）

- ・後援会総会の報告

- ・ 試合予定／結果
- ・ 会費納入のお願い／会計報告
- ・ 新入部員情報
- ・ 総会の模様・決定事項等の報告
- ・ 会計報告
- ・ 夏合宿レポート
- ・ OBの交流情報
- ・ その他トピック

## ○平成14年度総会のご報告

### 総会の模様

平成14年7月14日、母校小石川高校において現役選手との合同練習および総会が行われた。当日は晴天に恵まれ、グラウンドには50名を超える幅広い世代のOB、OGが集まった。練習は元日本代表キャプテンの林敏之氏、慶應義塾大学ラグビー部ジュニアチーム監督の綱澤弘達氏をコーチとしてお迎えし、まずはボールを使ったハンドリングの練習に始まり、ハンドダミーを用いたラックの練習、タックルなどコンタクトプレーなど日本代表の練習と同様、現時点での最新の練習メニューの紹介が行われた。現役選手に混じって、OBも若手中心と一緒に汗を流した。現役選手は普段と異なる練習形式に興味津々の様子で、ディフェンスのマークを確認するためのコールの仕方などに若干の戸惑いもあったが、真剣にメニューに取り組んでいた。

1時間の練習を終え、現役チーム対OBチームのミニ試合(10分×3本)が行われた。試合はOBチーム優勢の展開だったが、現役チームも随所に光るプレーがみられ、今後の可能性が感じられた。その後グラウンドにてOBと現役選手が集まり、交流が行われた。林氏や綱澤氏、OBからは現役選手に激励のメッセージが送られ、現役は南公一郎キャプテンが代表して、秋の全国大会予選に向け抱負を語った。最後に全員で集合写真を撮り、あっという間の2時間30分が経過しグラウンドを後にした。現役選手にとっては、夢のような選手と一緒に練習や試合をすることができ、大いに刺激を受けた1日となった様子であった。



次に会議室にて、総会が行われた。まず小山会長のご挨拶の後、会計報告(別紙1参照)が行われ満場一致で承認された。引続き、役員改選(別紙2)および規約改定(別紙3)の議案が提出された。新会長選出のほか、理事会の創設などこれまで以上に現役部員へのバックアップ体制を強化することを目的としたもので、いずれも満場一致で承認された。

総会の後には90名程度のOB、OGが参加した懇親会が開催された。アルコールが進むとともに、普段なかなか会う機会のないOB、OG間の世代を超えた交流が行われ、ここ数年希にみる盛り上がりを見せた。今年の総会は、現役部員の強化およびOB、OGの懇親といった後援会の2つの目的が達成され、大成功のうちに終了した。来年も、今年以上のOB、OGが集まり大いに盛り上がることを期待したい。

総会にお迎えした林氏、綱澤氏からコメントをいただきました。

### 元日本代表主将

(神鋼ヒューマン・クリエイト勤務)

#### 林敏之氏

同志社大学ラグビー部時代の友人、田代君(52年卒)に誘われて、名門小石川高校ラグビー部、OB総会に顔を出しました。久しぶりにジャージに着替え、OB戦と楽しい飲み会に参加させて頂きました。ラグビーをやっていたと言う事だけで打ち解けあえる、これがラグビーの素晴らしさだと、改めて思いました。

かく言う私は徳島の片田舎で、中学時代にラグ

ビーと出逢いました。鮮やかなものを求めてラグビーにのめり込み、公立高校を経て同志社大学、神戸製鋼所へと進み、ラグビーを通じた皆さんの体験をし、そして多くの感動を得てきました。

感動した時、まぎれもない自分がそこにいました。生きている事が鮮やかになりました。私はラグビーを通じて、何よりも大切な「鮮やかに生きる」という事を教わってきたように思います。ラグビーで学んだ事は今も私の胸の中に熱く燃えています。

小石川高校ラグビー部の現役諸君、おもいっきり泥にまみれ汗と涙を流してください。涙を流したその分だけ素敵な自分に出逢えます。2度とない人生だからこそ、今ここに浸りきる。そして人間として成長し、鮮やかな人生を生きてください。



**慶應義塾大学体育会ラグビー部ジュニアチーム監督  
(日本生命勤務)**

**網澤弘達氏**

公立の名門「小石川高校ラグビー部」の現役部員およびOBの方とグラウンドでいっしょに汗を流せて、光栄な1日でした。本当にありがとうございました。

公立高校で大学受験という大きな課題があるなかでラグビーを続けることは非常に厳しい覚悟と周囲の理解が必要かと思います。その状況で各世代の選手達が生々と築きあげられた歴史は本当に素晴らしい金字塔だと思います。私は大阪の府立天王寺高校出身です。公立高校で文武両道を目指す学校で小石川高校とはよく似た校風です。慶應

義塾ラグビー部でいっしょに楕円球を追いかけた藤枝さん(58年卒)からの依頼がありそんな背景もあり、小石川ラグビー部のお役に立てればと思い1日コーチを引き受けました。短い時間でしたが私の受けた印象は、ハンドリングプレーは非常にレベルが高いと思います。後はクリーンアウト(ラック)の練習に取り組めば好成績が残せるのではないかと思います。

そもそもラグビーは英国貴族の子女に友情と自己犠牲の精神を開発する為に採用された競技です。最近高校生のラグビー人口が減少していますが、皆さんは胸を張って最後まで続けて頂きたいと思います。また、小石川高校は、元日本代表の若林さん(58年卒)をはじめ多くのスター選手を輩出されています。できれば大学に行かれてもラグビーを続けて欲しいと思います。それが慶應義塾であれば一層うれしく思います。グラウンドでお待ちしております。勉強に私生活にと大変だと思いますが、ラグビーも必死に取り組んで頂いてあつという間の青春時代を過ごしてください。

また機会があればお手伝いに伺いたいと思います。皆で力を合わせて頑張ってください。

\*ジュニアチームとは、レギュラークラスの30名を除く選手で、80名程度存在。

**〇ご挨拶**

**後援会会長**

**川口明(昭和42年卒)**

この度小山先輩の後を引き継ぎまして後援会の会長をお引き受けする事になりました川口です。先ず簡単に自己紹介させていただきます。卒業は昭和42年で、慶應に入り二年生からレギュラーになりました。その年に早稲田大学と同点優勝ではありますが大学日本一になりました。卒業して新日鉄八幡に入社し、六年間プレーしました。社会人大会には出ておりましたが良くて二回戦迄で、最後はその頃強くなってきました同じ新日鉄の釜石にボロ負けして現役を終

えました。その後もラグビーは転勤で行く先々で続けてきましたが一昨年、所属しております不惑クラブの試合で左肩を骨折し、完全にプレーは止めました(そのつもりです)。

後援会の活動としては①現役高校生の援助・後援、②OBの懇親がありますが、今までに引き続いて行ってまいります。斎藤理事長を初めとした若い理事団が組織されて現在活発に活動を行っております。具体的な新しい活動としては会報の発行、ホームページの開設等を行っており、その中で練習の予定、試合の予定等も出ております。これをご覧になられて是非グラウンドに足を運んで頂き、若い高校生を励まし、又OB同士の懇親を深めて頂きたいと思っております。

人間関係が希薄になってきた最近の世の中の傾向に対しラグビーほど人間臭く関係を保ちながら行うスポーツはないと思います。即ち、自分を犠牲にしてもチーム(他の一人一人)の為に頑張る、そして他のメンバーはその人の為に又頑張るのです。試合中殆どボールを持つこともなく何時も頭から突っ込むフォワード、体は小さいが大きいフォワード相手にタックルするハーフ、スピードをつけて突っ込んでくる対面をタックルするセンター等々、これらのメンバーを見て私は何時も「よし俺だって」と思ったものです。この泥臭いラグビーが私は大好きです。しかし、この良さは若いうちは分かりませんでした。現役の高校生も同じだと思いますが我々OBが現役と接触する機会を多く持ち、又OB同士が仲良く結束する事で自ずと現役にも伝わり、これが伝統になって行くのだと思います。小石川高校ラグビー部の発展及びOBの方々の懇親を深める為に皆様の御協力をお願い致します。

### 後援会理事長

#### 斎藤守弘(昭和52年卒)

昭和52年卒の斎藤です。このたび、後援会の中核の組織として新しく組織化された理事会の理事長を任じられました。若輩の身ではありますが、小石川

高校ラグビー部が魅力のあるラグビー部であり続けることに後援会が有機的に関わることができるように多少なりとも貢献したいと思っています。是非とも皆様のご支援をいただきたくお願いいたします。理事長としては、新しい組織である理事会活動を軌道に乗せることから始めたいと考えています。幸い、約30名の非常に意識の高い理事の皆さんに参加いただいています。定期的な理事会を中心に、学生の活動の支援、後援会内での情報交流の活性化(e-mail、ホームページ、会報発行等)、年次の総会開催等の活動を行っていきたく思います。小石川高校ラグビー部の可能性に期待しています。

### ○平成14年度全国大会都予選

#### 結果

一回戦

対戦相手：東京電機大学附属高校

日時：平成14年9月23日

場所：三鷹高校グラウンド

	小石川高校	東京電機大学 附属高校
前半	7	5
後半	0	12
合計	7	17

#### 観戦記

##### 川崎智康(平成14年卒)

第82回全国高校ラグビー大会予選の1回戦、対戦相手は東京電機大学附属高校。

試合開始からの相手の連続攻撃に何とか耐えていた小石川は前半4分、相手WTBに先制トライを許す。早めに追いつきたい小石川は同8分、相手陣地のペナルティからの二次攻撃でWTB春日が左隅にトライ。同13分にも相手陣地に攻め込むが、反則を犯し得点はならず。また同19分には独走を許すが何とか耐える。その後も再三のチャンスとピンチを繰り返すが得点には至らず、前半を7-5のリードで折り返す。

後半も開始早々から相手の猛攻にあう。相手のペナルティを誘うなどし、何とか耐えるが後半10分、ラックから左サイドへ展開され、WTBにインゴール中央へのトライを許してしまう。コンバージョンはなんとかチャージし、7-10。ここから反撃を仕掛けたいところだが同12分、スクラムからの攻撃でBKのサインミスから相手にインターセプトされ、50m以上の独走トライをされてしまう。今度はコンバージョンを成功させ、7-17となる。何とか追いつきたい小石川は同16分、22分にBKが展開するがノックオンでチャンスをつぶしてしまう。最後の攻撃もBKがノックオンしてしまい、ノーサイド。7-17で敗れた。

小石川は3年生にけが人が多く、FW、BK両バイスキャプテンが試合に出場できないというアクシデントがあった。そのため1年生を多く出場させなければならず、体力、経験に不安を残す布陣で望まざるを得なかった。小石川の攻撃はBKが抜ける場面も何度かあったが、マイボールラックを取られるなどFWの動きが悪かった。

## ○小石川高校ラグビー部より

### 顧問ご挨拶

#### 高梨昭 (体育科教諭)

全国大会東京都予選のご報告をもってご挨拶に代えさせていただきます。

去る平成14年9月23日、東京電機大学附属高校と1回戦を戦いました。夏季練習、合宿から、3年生7名、2年生6名、1年生14名の計27名がこの大会に向けて心を合わせ、全力を尽くし頑張ってきましたが、7対17で敗退と残念な結果になりました。8月には練習試合を多数こなし、戦力アップを図りましたが、試合直前にスタンドオフ清田君の手首骨折、センター斎藤君、プロップ森田君の肩脱臼とケガが相次ぎ、戦力の中心となる3年生を欠いて戦う状況になってしまいました。2年生木村君が初めてのスタンドオフで頑張りましたが、サインプレーが思うように決まらず、インターセプトされたりパス

がつながらずゲインできなかつたりと、フォワードが下がる場面が多かったように思います。結果的にボール獲得率が低下し、今まで練習してきた小石川のラグビーが出来ずに試合が終わってしまいました。敗因としてはやはり夏からの調整が上手く行かずにケガ人が増え、モチベーションが思うようにあがらなかったことが大きいと思います。

後援会理事長で東京大学ラグビー部監督の斎藤守弘さんをはじめ、大勢のOBの方々からは選手に応援、励ましの言葉をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。特に斎藤さんが言われた「負けることは、試合の内容よりも今までやってきた練習に原因がある。練習の甘さ、厳しさがお互いの馴れ合いの中で行われ、練習における前向きな姿勢が欠けていたのではないか？」という言葉がとても印象に残りました。生徒達も胸にその言葉を刻んだことでしょう。

3年生7人にとっては残念な1回戦敗退でしたが、彼らの人生において負けることも明日へのエネルギーとして残っていくのではないのでしょうか。大いにこの悔しさをステップとし、個々の進路を切り開いてもらいたいと思います。1、2年生には、まずこの「負け」をどのように感じ、自分の力としていくのか考えてほしい。その上で一人一人が闘争心と「小石川高校ラグビー部」としてのプライドを持ち、チームとして団結すれば、今回の1回戦負けを打開し、花園大会へと夢を抱けるでしょう。前へ前へと突進し、「心のトライ」をして欲しいと願います。

今後、後援会の方々のお力を得て、共に全国大会・関東大会を目指していこうではありませんか！

### 抱負

#### 新主将 桑 哲雄

今現在ラグビー部は1年生14名、2年生6名、計20名の部員とマネージャー3名で活動しています。今年は2年生が少ないので、1年生を育てなければ試合ができません。今秋の大会も1年生を出さなければ試合ができないということで、基礎的練習が十

分ではありませんでした。この反省を生かして、今、基礎練習に励んでいます。

これからのチームの方針としては、試合中走りきることと、相手にトライさせないためにしっかりと

ディフェンスすることの2つです。これを目標に、また試合に向けて取り組んでいます。

今現在新人戦にむけて頑張っていますので、これからも応援よろしくをお願いします。

### 現役部員名簿

学年	氏名	ひとこと	ポジション	身長	体重	出身中学
2年	木村 啓介	素早い判断力	SH	163cm	56kg	上野
2年	糸 哲雄	集中、そして冷静	NO. 8	186cm	80kg	足立一
2年	紅林 毅郎	最高のスローイン、フッキング。そして最後まで続くファイティングスピリット	HO	168cm	72kg	文京一
2年	小池 夏夫	パワー、スピード、タクティクス!	CTB	171cm	61kg	葛西二
2年	佐藤 尚人	大器晩成型	FL	170cm	72kg	足立十四
2年	中西 諒	とりあえずチーム一のタックラーになりたい	FL	175cm	75kg	文京八
2年	矢野 悠	まだまだ役立たずですが、皆のサポートを少しでも出来るよう、一生懸命がんばりたいと思います。	MGR	—	—	十文字
2年	富山 未央	いろいろな事にすばやく対処出来るよう、頑張りたいと思います。	MGR	—	—	荒川七
1年	小野寺 健	One for ALL, All for One を教訓に頑張りたい!	LO	174cm	76kg	荒川九
1年	春日 大樹	ベンプレ100キロ	CTB	175cm	70kg	綾瀬
1年	久保遼太郎	目指せ、No.1アタッカー!!	PR	175cm	99kg	赤羽
1年	後藤 史孝	運命とは訪れるものにあらず、自らの手で導くものなり	FB	168cm	66kg	文京九
1年	小林 弘和	自分の持ちうる力の全てをラグビーにつき込む!!	PR	177cm	74kg	高島三
1年	小林 広幸	チームワーク	SO	176cm	61kg	足立十六
1年	武田 健志	信は力なり	FL	170cm	70kg	文京十
1年	津田 彰	おそれずに逃げずにタックルぶちかます	LO	170cm	76kg	足立十六
1年	西山 一寛	最後まで全力疾走!	WTB	168cm	63kg	東久留米南
1年	藤沼 光太	Be s t r o n g	LO	175cm	74kg	足立六
1年	安田 弓彦	一蹴入魂	SH	172cm	58kg	石神井西
1年	山田 達也	炎のタックルマン	HO	168cm	66kg	鐘淵
1年	横瀬 潤一郎	1日一善	WTB	169cm	60kg	バンコク 日本人学校
1年	渡辺 優太	絶対不敗のスクラム確立!	PR	168cm	65kg	東綾瀬
1年	國上 真由美	まだ分からない事もたくさんありますが、皆の役に立てる様頑張ります。	MGR	—	—	足立六

## 練習スケジュール

※ 変更される可能性があります。最新の日程を後援会ホームページでご確認ください。

12月1日(日)	OFF	12月16日(月)	OFF
12月2日(月)	OFF	12月17日(火)	練習 13:00～
12月3日(火)	OFF	12月18日(水)	練習 15:00～
12月4日(水)	OFF	12月19日(木)	練習 13:00～
12月5日(木)	OFF	12月20日(金)	OFF
12月6日(金)	OFF	12月21日(土)	練習 9:30～
12月7日(土)	OFF	12月22日(日)	練習 13:30～
12月8日(日)	OFF	12月23日(月)	練習 13:30～
12月9日(月)	OFF	12月24日(火)	練習 15:00～
12月10日(火)	OFF	12月25日(水)	練習 13:00～
12月11日(水)	OFF	12月26日(木)	練習 9:30～
12月12日(木)	OFF	12月27日(金)	練習 13:00～
12月13日(金)	OFF	12月28日(土)	練習 9:00～
12月14日(土)	練習 13:30～	12月29日(日)	OFF
12月15日(日)	練習 9:30～	12月30日(月)	OFF
		12月31日(火)	OFF

1月1日(水)	OFF	1月16日(木)	練習 15:40～
1月2日(木)	OFF	1月17日(金)	OFF
1月3日(金)	OFF	1月18日(土)	未定
1月4日(土)	練習 13:30～	1月19日(日)	新人戦
1月5日(日)	練習 10:00～	1月20日(月)	OFF
1月6日(月)	練習 13:30～	1月21日(火)	練習 15:40～
1月7日(火)	練習 10:00～	1月22日(水)	練習 14:45～
1月8日(水)	OFF	1月23日(木)	練習 15:40～
1月9日(木)	練習 15:40～	1月24日(金)	OFF
1月10日(金)	OFF	1月25日(土)	未定
1月11日(土)	未定	1月26日(日)	新人戦
1月12日(日)	新人戦	1月27日(月)	OFF
1月13日(月)	OFF	1月28日(火)	練習 15:40～
1月14日(火)	練習 15:40～	1月29日(水)	練習 14:45～
1月15日(水)	練習 14:45～	1月30日(木)	練習 15:40～
		1月31日(金)	OFF

### ○会員の交流

「小山さんのご苦労さん会」と「川口さんを励ます会」

#### 山中達夫(昭和40年卒)

10月11日6時半から、富士通築地会館にてOB有志が集い小山さんの四十数年の長きに及んで小石川高校ラグビー部後援会会長を務めて頂いた感謝と御礼の会が行われました。

出席者は昭和35年卒から49年卒の方達で総勢

41名。

丸山茂雄さん(現ソニーエンターテインメント会長35年卒)の乾杯に始まり、川口新会長の話、OB有志からの記念品の贈呈(銀メッキ製のラグビーボール)、ラグビー部後援会からの記念ジャージの贈呈等多くの人から感謝と敬意が贈られそして熱く語られました。

世代を超えて小石川高校ラグビースピリットという原点(?)を共感しつつ、歴史と伝統は新し

い時代へ継承されつつある一瞬でありました。但し平成世代は一人もいなかったけど!! (よく考えてみると爺の集りだったのかも?)

なお、本会を支えた実質幹事【40年卒：野口・41年卒：俵・44年卒：三瓶/清田】諸氏にも御礼。40年前と少しも変わっていない小山さんがステイヤングで、そして新会長川口さんが中継ぎなんてとんでもなく、より永く励まれて更に強くリードされる事を願ってやみません。

文化の日でした・・・次は文化功労賞を出しましょう???

(2002年11月3日)



### 昭和31年～35年卒

#### 小山知泰前会長の慰労と、故坪井さんの追悼の集いを開催

##### 藤井茂博(昭和32年卒)

10月26日、巣鴨の養和クラブで、昭和31年～34年卒業の有志が、小山知泰前会長(26年卒)の慰労と、故坪井さん(31年卒)の追悼の会を開きました。

31年卒の岸野さんが開会にあたり、小山さんの永年のご苦勞に対し慰勞の言葉を述べました。その中で「今までこのグループで年に一度位は集まる機会を持ち、小山さんをお迎えして来た。今回は、小山さんの会長退任に当たり、前後の学年の人たちにもご案内を下さなくて良いのかという意見も出て、迷ったが、結局今までの顔ぶれで、格式張らずに行なわせて頂くことにした。ご了承頂きたい」との説明を行なった。

顔を見合わせると、皆60歳を越えた初老の人たちばかりの集まりで、心の通いあう仲間達ばかりであった。小山さんを囲んで、思い出と感謝の意をこめた会話が行き交った。

会たけなわとなり、小山さんからご挨拶を頂いた。「最近、ようやく後援会の活動がきちんとし始めてきた。そして後援会費も集まるようになってきた。これでやっと私は退任できる。会員から集めた会費は是非有効に使って頂きたいと願っている」と、特徴のある静かな語り口で述べられた。



小山さんには、私もいろんな機会に、大変お世話になってきており、何とか感謝の意を表現したいと思ったが、どう言ったらよいのか分からなかった。格好良くお礼が言えたら良いのに、ただ「有り難うございました」としか言えない自分が情けなかった。でも、お酒も回ってきたのだし、しょうがないかと諦めた。

そこで、小山さんについて、私の思い出を一つ記すことをお許し下さい。それは、私が大学入試に失敗した時のことでした。小山さんから呼び出しがあり、渋谷で待ち合わせて、それから小山さんにくっついて行くと、そこは多摩川でした。私の家の近くです。皆さんは東急オリンピアと言う河川敷のラグビーのグラウンドを覚えていますか? 小山さんは私を連れて行って、その東急オリンピアの河原で酒を飲ませてくれました。大学受験に失敗した後輩に「元気を出せと」言わぬばかりに……。この思い出はずっと私の心に残っています。そうして、何故か小山さんが、「今日の日没は何時か知っているか」と言われたことも覚えています、何故そんな事を小山さんが聞いたのか、未だに分かっていません。謎の言葉です。

31年卒の故坪井さん(前日本ラグビー協会専務理事)については、同じ31年卒の堀越さんから、お話を頂いた。

「坪井君の突然のご逝去は、これから協会での一層の活躍が期待されているときに、大変残念な



ことです。症状は心筋梗塞であったが、今思えば、その兆しがあったようです。もし、医者と事前に相談していれば、ニトログリセリンを貰って、それで一命を取り止められた筈だったのに」と述べられました。

また、付け加えて、心筋梗塞の兆しとは「急に太り出すこと、疲れを訴える事、ストレスがあることです」とも述べられました。ここに坪井さんのご冥福をお祈りすると共に、どうか後援会の皆様におかれましても、お体にはご注意なさって頂きたいと思います。



出席者 21名 (敬称略)

(昭和26年卒) 小山知泰

(昭和31年卒) 岡 英夫、岸野匡伸、木屋野正勝、小平勝朗、長谷川稔、長谷川吉保、堀越雅郎  
(昭和32年卒) 秋間 昇、石崎駿一、大林清人、小泉恵一、坂下勝平、竹井 誠、藤井茂博、前沢捷夫

(昭和33年卒) 春 武弘、滝沢一郎

(昭和35年卒) 鈴木 隆、野口泰一、丸山茂雄

### ○訃報

**坪井孝頼さん(昭和31年卒)は、平成14年8月8日に死去されました。**

**享年64歳**

### 追悼

**斎藤守弘(昭和52年卒)**

去る8月8日、坪井孝頼氏が急逝されました。(享年64歳)坪井氏は昭和31年に小石川高校を卒業され、東大入学後は東大ラグビー部でも主将を務める等の活躍をされました。長年に亘り関東協会理事・日本協会理事としてラグビー協会の仕

事に携わり、昨年度からは日本協会専務理事として日本ラグビー協会を支える要職に従事されご活躍中でした。8月12日の通夜・13日の告別式には、会社の関係者(坪井氏は日本ポリケム株式会社の現取締役社長でした。)やラグビー協会の関係者も含め、誠に盛大な葬儀が芝増上寺にておこなわれたことを御報告いたします。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

**中川章夫さん(昭和43年卒)は、平成14年9月14日に死去されました。**

**享年53歳**

### 追悼

**川口明(昭和42年卒)**

中川、53年間の人生ご苦労さまでした。人間いつかは死ぬに決まっているけどちょっと早すぎたね。君の訃報を聞いたのは、単身赴任のこちら名古屋でラグビーの試合を見ている晴天の芝生の上でした。死んだと言われてもピンと来ず「小石川の後輩のあの中川が死んだんだ」、と自分に言い聞かせました。そして思ったのは、君もこれでようやくとゆっくりできるのかなと言う事でした。ちょっとだけ誇らしげに「会社の同期の中では比較的早く課長になったんですよ」、と言っていた君が、ちょっとした事で名古屋に転勤になりその上、息子さんが事故で車椅子の生活になってしまったりとかで、持ち前の明るさが消え落胆した様子がありありだったからです。小石川で一つ下だった君が慶應に来てくれてどれだけ私にとって励みになったか分かりません。その後、機会ある度に電話をしたり一ある時は出張先の宇都宮の駅前から酔っ払って電話した事も有りました。千葉の三越へは実家の母と一緒にいき、背広とブレザーを買ったっけ。三月の末に二人で会って飲み、四月に新日鉄のラグビー関係者と会うのでどうかと誘ったら喜んで来てくれたね。そしてこの八月には四月に会った新日鉄八幡のラ

グビー部の先輩が三越に来て背広を買ってくれたとお礼の手紙を貰いました。返事を書こうにも電話をしようにももう君は居ません。手元にあるこの手紙を見ているといよいよ本当に君は死んでしまったんだと言う事が分かり、無性に悲しくなってきました。葬式には小石川の仲間、慶應の仲間そして会社その他の多くの人達が君との別れを惜しんで集まりました。小石川高校ラグビー部での二年間、慶應蹴球部そして卒業してからの三十年余り本当に長く温かい付合いを有り難う。どうか安らかにお休み下さい。

## ○お知らせ

### HP紹介

円滑な情報伝達と会員の親睦を図るために小石川高校ラグビー部後援会のホームページを製作いたしました。ホームページのアドレスは <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/8115/> です。

ホームページ上の掲示板にはOB・OGをはじめ、現役部員も書き込んでいます。一度ご覧になり、近況や後援会に対するご意見、現役生への励ましなどを是非お書き下さい。

また現役の練習スケジュールも載せておりますので、ぜひ練習日程を確認していただき、グラウンドに足をお運び下さい。

### 平成14年度会費納入のお願い

年会費は後援会規約第6条により社会人は5000円、学生は3000円となります。まだ納入されていない会員は、この機会にお振込み頂きますようお願いいたします。

会費は以下の口座にお振込み下さい。

みずほ銀行（旧富士銀行）駒込支店  
普通預金 口座番号 0451272  
小石川高等学校ラグビー部後援会

## 住所不明者

(敬称略)

昭和26年卒	桜井 裕
昭和29年卒	神田 孝行
昭和34年卒	山岸 萬男
昭和35年卒	戸田 元仁
昭和35年卒	前田 忠昭
昭和36年卒	鈴木 俊郎
昭和36年卒	竹内 誠
昭和37年卒	吉野 毅
昭和37年卒	杉本 優
昭和37年卒	船越 丈生
昭和38年卒	内田 恒次
昭和38年卒	鈴木 健
昭和38年卒	野口 順三
昭和38年卒	清水 正一
昭和39年卒	金沢 洋一
昭和39年卒	西尾 征二
昭和40年卒	宮田 光彦
昭和41年卒	俵 一雄
昭和42年卒	三沢 秀光
昭和42年卒	中村 喜昭
昭和43年卒	植草 正信
昭和44年卒	小川 久
昭和44年卒	三瓶 幸司
昭和44年卒	蛭田 真一
昭和44年卒	柳原 彰一郎
昭和45年卒	成澤 淳
昭和46年卒	堤谷 正俊
昭和47年卒	小林 純夫
昭和49年卒	幸島 敏
昭和50年卒	荒井 優二
昭和50年卒	松丸 晴美
昭和50年卒	鈴木 博
昭和53年卒	清水 潤子
昭和53年卒	亀井 昭宏
昭和53年卒	斎藤 咲平
昭和53年卒	永田 利樹
昭和54年卒	上久保(岩上) 真弓
昭和54年卒	越田 明宏
昭和54年卒	佐藤 敏明
昭和54年卒	渡辺 将
昭和54年卒	竹内 宏
昭和55年卒	岩淵 康文
昭和55年卒	手塚 正時
昭和55年卒	大多和(森) 節子

昭和57年卒	佐藤 隆
昭和58年卒	斉藤 隆憲
昭和58年卒	矢作 真樹
昭和59年卒	石井 義則
昭和59年卒	遠藤 誠
昭和59年卒	長澤 裕
昭和60年卒	安達 祐二
昭和60年卒	江尻 剛
昭和60年卒	花沢 真人
昭和60年卒	三村 和成
昭和60年卒	水野 秋人
昭和60年卒	佐藤 一生
昭和60年卒	須田 大介
昭和61年卒	坪井 希恵
昭和61年卒	山本 浩司
昭和61年卒	黒柳 裕久
昭和62年卒	加賀 一聡
昭和62年卒	矢澤 孝哲
昭和62年卒	岩佐 和典
昭和62年卒	高岡 由紀子
昭和62年卒	山田 二郎
昭和63年卒	菅野 悦也
昭和63年卒	赤尾 玲子
昭和63年卒	小笠原 裕司
平成元年卒	田代 安史
平成元年卒	吉岡 善樹
平成元年卒	鴻谷 絵里
平成元年卒	小室 文也
平成2年卒	斉藤 慎也
平成2年卒	高橋 剛
平成4年卒	山崎 孝子
平成5年卒	羽立 善晴
平成6年卒	佐藤 辰彦
平成6年卒	佐藤 大喜
平成7年卒	丸山 俊文
平成7年卒	榎 達也
平成7年卒	加藤 拓磨
平成8年卒	伊藤 毅
平成8年卒	黒沢 大輔
平成8年卒	富田 理紗
平成8年卒	松岡 拓
平成9年卒	梅谷 哲也
平成9年卒	井口 敦
平成9年卒	山崎 陽子

を変更される方は編集後記にある連絡先までお知らせください。

### 編集後記

今回の会報発行にあたっては、杉田安啓さん（昭和27年卒）のご好意により、印刷代等をご負担頂きました。この場をお借りしてお礼申し上げます。またお忙しい中、写真提供や原稿執筆などご協力いただいた皆様にもお礼申し上げます。

平成14年7月以来、2回の理事会会合を開きました。会費の自動振込化、ラグビー部紹介パンフレット作成、など今後さまざまな活動を計画いたしております。

なおこの会報についてのご意見、お問い合わせ等は、以下の連絡先までお願いいたします。

<連絡先>

武藤拓馬（平成12年卒）

住所:〒175-0082

東京都板橋区高島平 7-20-10-404

TEL:090-6140-8356

E-mail:brief\_schicken@hotmail.com

次回の会報は平成15年5月発行の予定です。

以上の方の住所をご存知の方、引越し等で住所